

事業所名		シーズゆう（放課後等デイサービス）				支援プログラム				作成日		2025 年		1 月		30 日	
法人（事業所）理念		誰もが人としてその尊厳が保たれ、安心し、豊かな活動や暮らしを保障していくことを目指します 誰もが住み慣れた地域で暮らし続けることのできる社会の実現を目指します															
支援方針		日々のプログラムを通して、子ども達一人ひとりに寄り添う支援に取り組み、子ども達の発達を丁寧に促します															
営業時間		火～金 9 時 30 分から 18 時 30 分まで 学校休業日 8 時 30 分から 17 時 30 分まで								送迎実施の有無		あり					
本人支援	健康・生活	身の周りのことや日常生活動作の自立を目指し、トイレへの定時排泄の促しや手洗い、着替え、荷物の支度等を一緒に取り組みます															
	運動・感覚	公園遊びや室内運動（例：バレーボール、インディアカ、鬼ごっこ、ダンス、借り物競争、サーキット等）を取り入れ、遊びながら全身を動かします															
	認知・行動	おやつ作りでは、レシピを見て食材の皮むき、包丁で切る、材料を混ぜる、焼く等の工程に取り組みます 買い物の取り組みでは、予算内で好きなおやつを選び、お会計をする練習を行います 季節に合わせた創作活動（クリスマスリースやこいのぼり、ハロウィンバッグ等）を通して、手先を動かしながらイメージしたものを完成させる工程を体得します															
	言語 コミュニケーション	一人ひとりの子どもの発達や理解する力に合わせて絵カードや写真カードを活用することで、活動の見通しを持って安心して取り組めるように配慮します 選択カードやファイルを用いて、感情の表出や好きな遊びの選択等ができるようにしています															
	人間関係 社会性	集団活動（勝敗のあるゲームやごっこ遊び等）を通して、ルールを守りながら対決する楽しさや玩具の貸し借りをする時等の気持ちの良いコミュニケーションを体得します															
家族支援		保護者会を通して保護者様同士の交流を図り、現状やお悩み等を共有していただきます 心理士との面談を通してアドバイスを行います								移行支援		法人内の他部署（生活介護、就労支援継B型等）のご説明を交えながら学校卒業後について一緒に考えます					
地域支援・地域連携		年に一度の地域のお祭りに参加することで、地域との交流の活性化を図ります 放課後等事業所連絡会を主体となって開催することで、伊丹市や教育委員会、学校現場、事業所同士の情報共有の場を提供します								職員の質の向上		法人内研修や外部研修に参加して、研修内容を現場に生かします 定期的な会議を実施し、一人ひとりの子どもの成長について、それぞれの職員の支援の方向性を揃えていきます					
主な行事等		8月：夏祭り 10：ハロウィンイベント 11月：音楽祭/ツリーイング体験 12月：クリスマス会 2月：節分 3月：お別れ会															